

**全国の20代～50代の男女1,700名に聞いた
『主要3キャリアの新料金プランに関する意識調査』**
**乗り換えたいと思う新料金プランは docomo の「ahamo」が 1 位
 次いで au の「povo」、SoftBank の「SoftBank on LINE」の順に
 楽天モバイルや Y!mobile など格安スマホからの乗り換え意向は全て「ahamo」に軍配
 乗り換えたいと思う理由は「安価」のほか、「電波のつながりやすさ」などが上位**

「社会をにぎやかに！」を企業理念に、通信回線やスマートフォンなどの通信インフラサービスを取り扱う株式会社 ALL CONNECT（福井県福井市、以下オールコネクト）は、docomo・SoftBank・au の新料金プラン発表を受け、2021年1月19日（火）～20日（水）の2日間、全国の20代～50代の自身で契約したスマートフォンを使用している男女1,700名を対象に「主要3キャリアの新料金プラン」をテーマにした意識調査を実施いたしました。その結果、現在使用しているキャリアごとに、乗り換えたいと思う新料金プランや乗り換えたい理由が異なることが明らかになりました。報道の一資料として、ぜひご活用ください。

《主要3キャリア「docomo」・「SoftBank」・「au」の新料金プランの比較表》

主要3キャリアの新料金プラン	docomo	SoftBank	au
新料金/ブランド名	ahamo (アハモ)	SoftBank on LINE (ソフトバンク オンライン)	povo (ポヴォ)
料金	2,980円/月	2,980円/月	2,480円/月
データ容量	20GB/月	20GB/月	20GB/月
通話料金	国内 5分以内は無料 超過後は30秒ごとに20円 1,000円/月でかけ放題	国内 5分以内は無料 超過後は30秒ごとに20円 1,000円/月でかけ放題	国内 20円/30秒 5分以内通話かけ放題で500円/月 通話かけ放題で1,500円/月
超過時の速度	最大1Mbps	最大1Mbps	最大1Mbps
追加データ容量	500円/1GB	500円/1GB	500円/1GB
通信方式	4G/5G	4G/5G	4G (5Gは2021年夏予定)
その他	海外82の国と地域で追加料金なく利用可能	LINEがギガノーカウント	データ使い放題 24時間、200円・24時間

- 主要3キャリアの新料金プランに関する意識調査 トピックス -

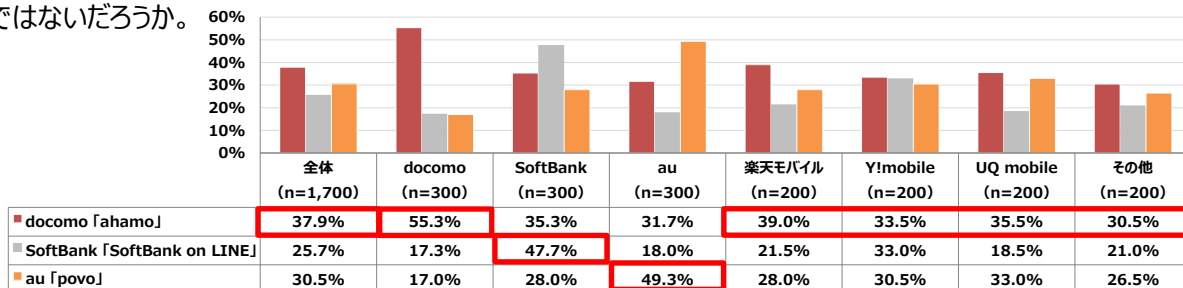
■主要3キャリアの新料金プランを知っている？

docomo の「ahamo」が 69.8%、SoftBank の「SoftBank on LINE」43.1%、au の「povo」が 51.8%という結果に。

■主要3キャリアの新料金プランに乗り換えたいと思う？

乗り換えたいと思う新料金プランは docomo「ahamo」が 1 位。次いで au「povo」、SoftBank 「SoftBank on LINE」の順。主要3キャリアのユーザーは自身が使用するキャリアの新料金プランへの乗り換え意向が比較的高く、格安スマホユーザーは「ahamo」への乗り換え意向が高い。その理由は、価格はもちろん「電波がつながりやすいキャリアだから」が他プランよりも高い結果に。現キャリアの電波への不満と、docomo の電波への期待が読み取れる。

楽天モバイルは新プラン「Rakuten UN-LIMIT VI」を1月29日に発表し、会見の中で回線エリアを2021年夏までに人口カバー率96%へ拡大するとも発表した。今後も各キャリアの動きに注目が集まるのではないだろうか。

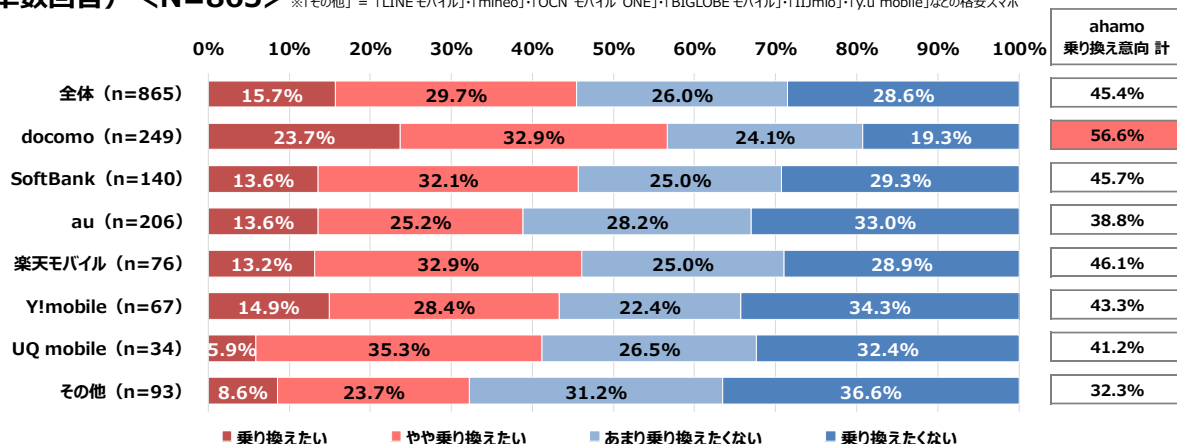


docomo の新料金プラン「ahamo」のみが発表されていた
2020年12月15日（火）に実施した事前調査結果（以下枠内）

Q. あなたは docomo の新料金プラン「ahamo」に乗り換えたいと思いますか。

（単数回答） <N=865>

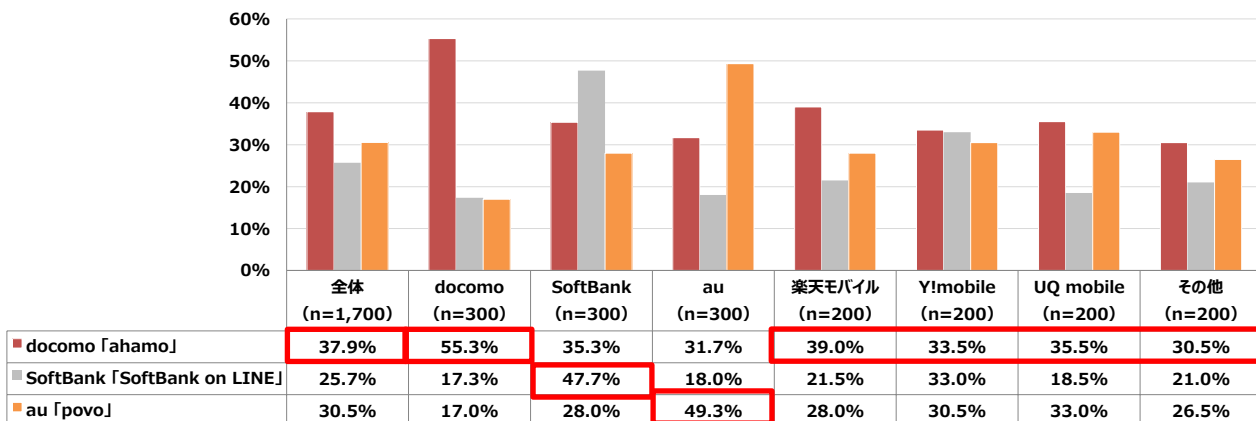
※「その他」 = 「LINEモバイル」・「mineo」・「OCN モバイル ONE」・「BIGLOBE モバイル」・「IIJmio」・「y.u mobile」などの格安スマホ



docomo の新料金プラン「ahamo」のみが発表されていた 2020 年 12 月 15 日に実施した事前調査では、計 45.4% が「ahamo」に乗り換える意向があるという結果となりました。特に docomo ユーザーは半数以上の計 56.6%が乗り換えたいと回答していました。au ユーザーは条件付きの割引プランが発表されていましたが、追加で発表されるという噂のあった新プランへの期待があるのか 38.8%にとどまる結果に。SoftBank ユーザーは SoftBank での新プランが発表されていなかったこともあり、乗り換えたいと回答した方は計 45.7%となりました。また、格安スマホの楽天モバイル・Y!mobile・UQ mobile のユーザーは 全て 4 割以上が「乗り換えたい」と回答していました。

そして、2020 年 12 月 22 日には SoftBank の新ブランド「SoftBank on LINE」が、2021 年 1 月 13 日には au の新料金プラン「povo」が発表されました。docomo の新料金プラン「ahamo」に乗り換えたいと回答した SoftBank ユーザーや au ユーザーは、「SoftBank on LINE」や「povo」に乗り換えるのでしょうか。主要 3 キャリアの新料金プランについて調査を実施いたしました。

《主要 3 キャリアの新料金プランへの乗り換え意向の結果まとめ》

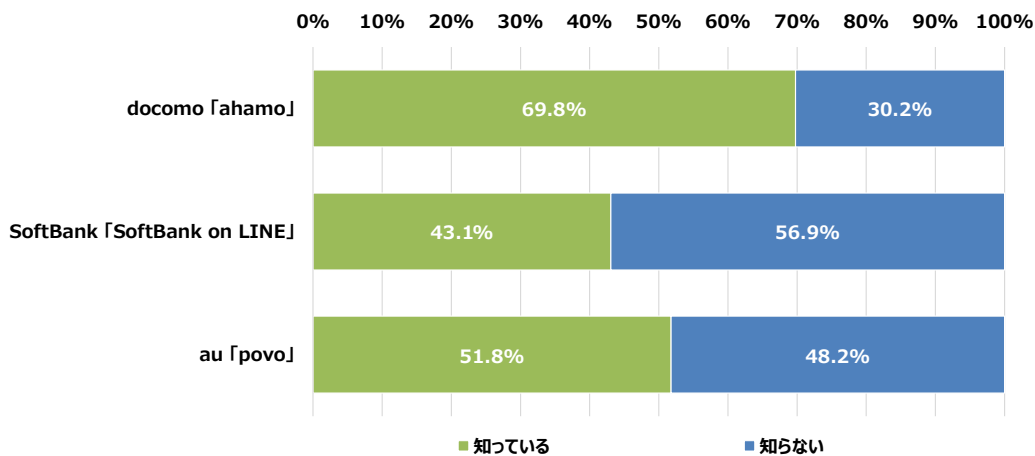


乗り換え意向が最も多いのは docomo「ahamo」で 37.9%となりました。しかし、事前調査より 7.5pt ダウンする結果となっています。また、主要 3 キャリアユーザーは自社の新料金プランへの乗り換え意向が高く、docomo ユーザーは 55.3%、SoftBank ユーザーは 47.7%、au ユーザーは 49.3%が自社新料金プランへ乗り換え意向があるという結果になりました。格安スマホユーザーは「ahamo」への乗り換え意向が高く、その理由は、価格はもちろん「電波がつながりやすいキャリアだから」が他プランよりも高い結果となりました。現キャリアの電波への不満と、docomo の電波への期待が読み取れます。SoftBank のサブブランドである、Y!mobile ユーザーは回答に差はなく、au のサブブランドである UQ mobile ユーザーは「povo」・「ahamo」への乗り換え意向が高い結果となりました。「ahamo」の電波のつながりやすさ、「povo」の低価格を魅力と感じているユーザーが多いことがうかがえる結果となりました。

【参考資料】

Q1. あなたは主要 3 キャリアの新料金プランを知っていますか。

(単数回答) <N=1,700>

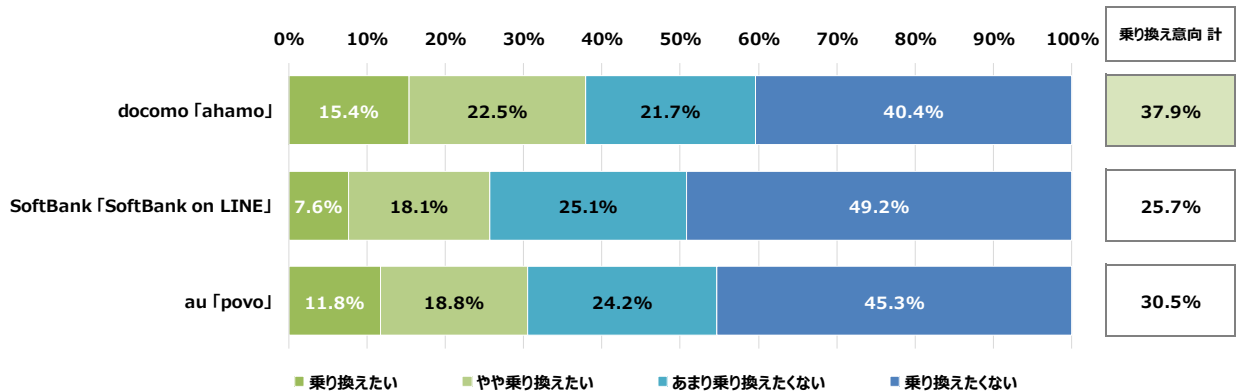


まず、各新料金プランを知っているかお聞きしました。その結果、最も認知率が高かったのは、docomo「ahamo」で69.8%と約7割が「知っている」と回答しました。SoftBankの新ブランド「SoftBank on LINE」は43.1%、auの新料金プラン「povo」は51.8%という結果となっています。

docomoはSoftBank・auよりも前に新料金プランを発表したため、先に印象付けができていたのではないのでしょうか。

Q2. あなたは主要 3 キャリアの新料金プランに乗り換えたいと思うかをそれぞれお答えください。

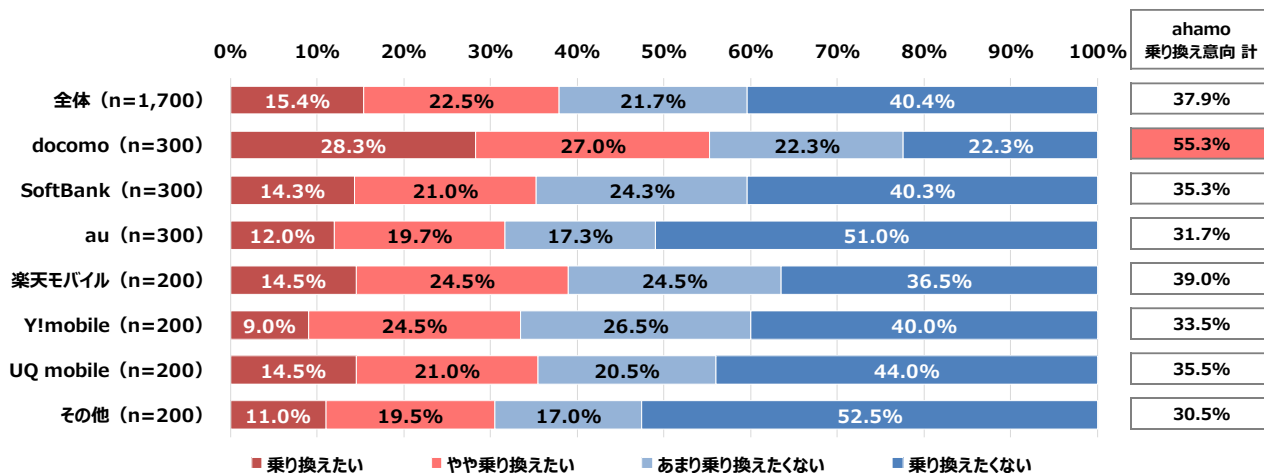
(単数回答) <N=1,700>



次いで、主要 3 キャリアの新料金プランの詳細を見せ、主要 3 キャリアの新料金プランに乗り換えたいと思うかをお聞きしました。乗り換えたいと思う新料金プラン第1位は docomo「ahamo」で37.9%が回答しています。しかし、事前調査と比較すると、乗り換え意向は7.5ptダウンとなりました。他キャリアの新プランに移行したいという想いの変化が読み取れます。乗り換え意向は、docomo「ahamo」に次いで au「povo」30.5%、SoftBank「SoftBank on LINE」25.7%の順となりました。

Q3. あなたは docomo の新料金プラン「ahamo」に乗り換えたいと思いますか。

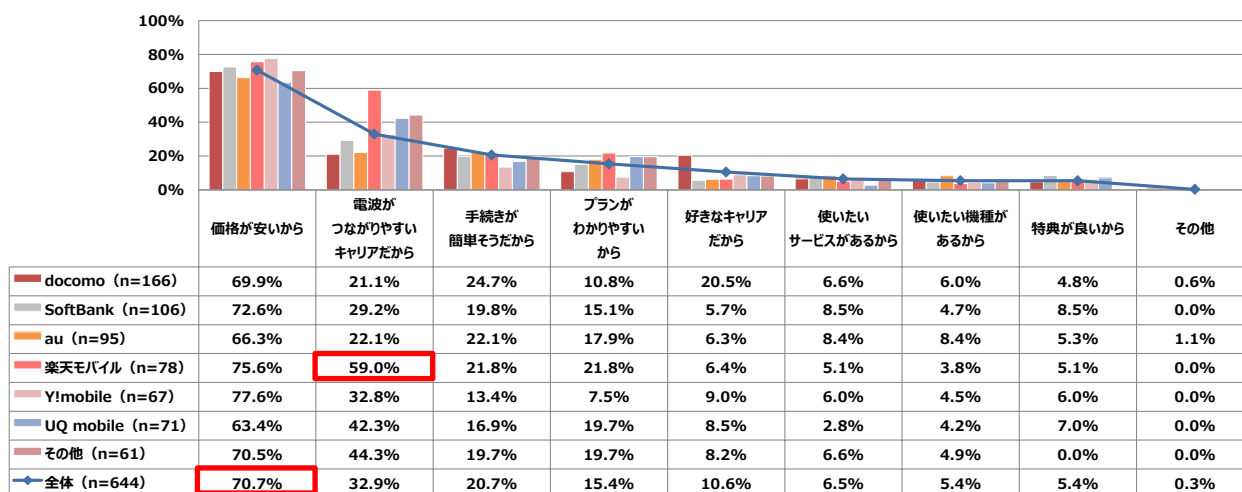
(単数回答) <N=1,700> ※「その他」 = 「LINEモバイル」・「mineo」・「OCN モバイル ONE」・「BIGLOBE モバイル」・「IIJmio」・「y.u mobile」などの格安スマホ



docomo の新料金プラン「ahamo」に乗り換えたいという回答は、docomo ユーザーが 55.3%と他のキャリアユーザーと差が出る結果となりました。次いで楽天モバイルユーザーで 39.0%となっています。SoftBank ユーザーは事前調査と比較し、10pt 以上減っていることがわかります。自身で使用しているキャリアの新料金プラン「SoftBank on LINE」に乗り換えたいと気が移ったのでしょうか。楽天モバイルやY!mobileなどの格安スマホユーザーも10pt 近くダウンしていることから、「ahamo」に乗り換えようと思っていたが、「SoftBank on LINE」や「povo」に乗り換えようと思った、という意識の変化が読み取れます。

Q4. あなたが docomo の新料金プラン「ahamo」に乗り換えたい理由をお答えください。

(複数回答) <N=644> ※「その他」 = 「LINEモバイル」・「mineo」・「OCN モバイル ONE」・「BIGLOBE モバイル」・「IIJmio」・「y.u mobile」などの格安スマホ

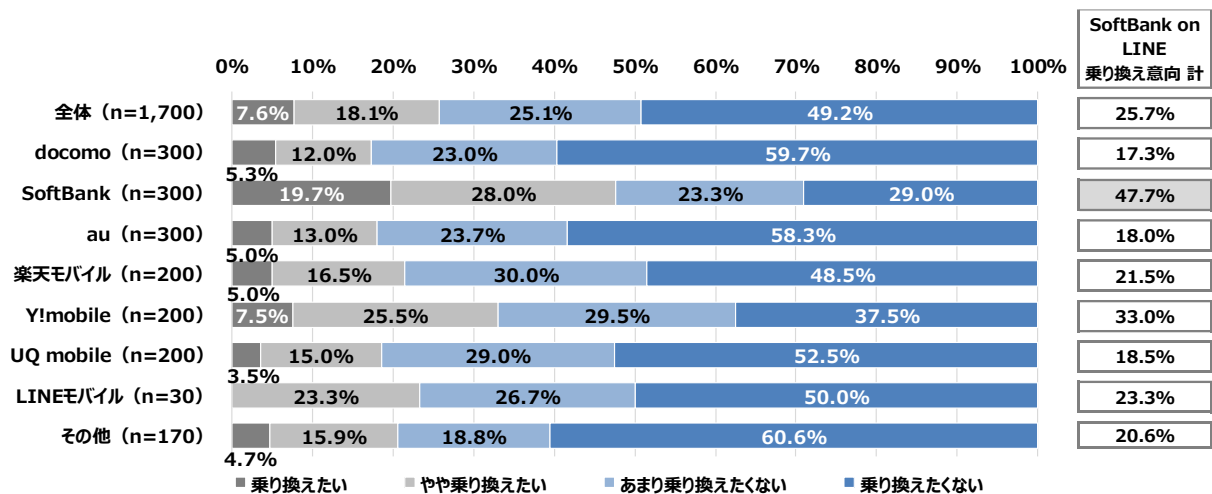


「ahamo」に乗り換えたい理由は、「価格が安いから」が 70.7%で最も多く、次いで「電波がつながりやすいキャリアだから」32.9%という結果になりました。格安スマホユーザーも「価格が安いから」と回答した方が多く、メインブランドでの値下げが大きな魅力となっていることがわかります。

また、楽天モバイルユーザーは「電波がつながりやすいキャリアだから」という回答が 59.0%と高い結果となり、他のキャリアと比べて電波のつながりやすさを重視していることがうかがえます。

Q5. あなたは SoftBank の新料金ブランド「SoftBank on LINE」に乗り換えたいと思いますか。

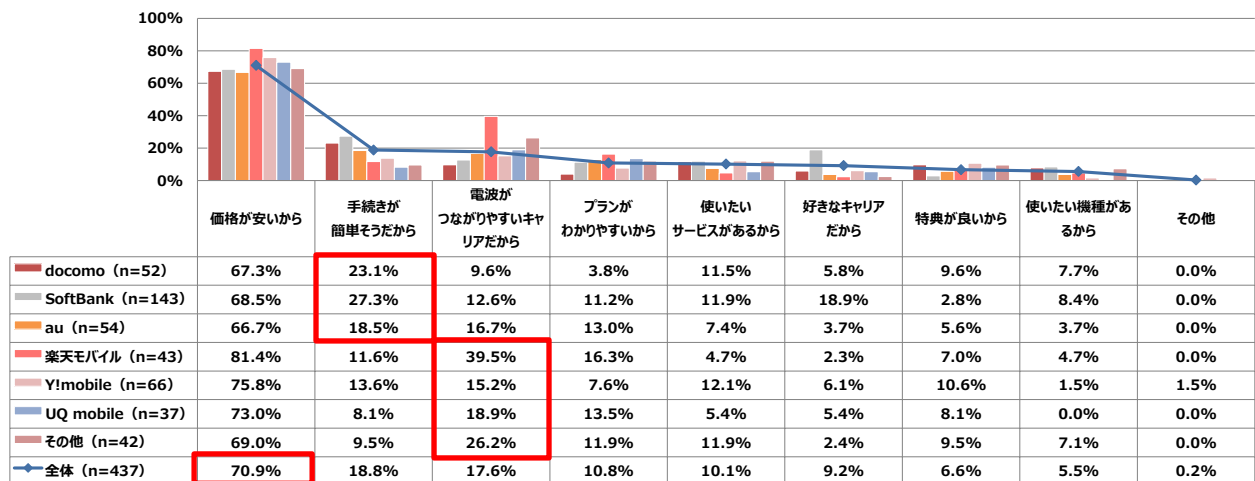
(単数回答) <N=1,700> ※「その他」 = 「LINE モバイル」・「mineo」・「OCN モバイル ONE」・「BIGLOBE モバイル」・「IIJmio」・「y.u mobile」などの格安スマホ



SoftBank の新料金ブランド「SoftBank on LINE」の乗り換え意向は 25.7%となりました。3 つの新料金プランのなかで、乗り換え意向が最も少ないものの、SoftBank ユーザーは 47.7%と約半数が乗り換えたいと回答しています。SoftBank のサブブランドである Y!mobile ユーザーの乗り換え意向は 33.0%と、「ahamo」への乗り換え意向とほぼ同じという結果となり、サブブランドからメインブランドへの大きな移行は見られないのかもしれませんが、また、LINE モバイルのユーザーの乗り換え意向は 23.3%と 3 割を下回る結果となりました。

Q6. あなたが SoftBank の新料金プラン「SoftBank on LINE」に乗り換えたい理由をお答えください。

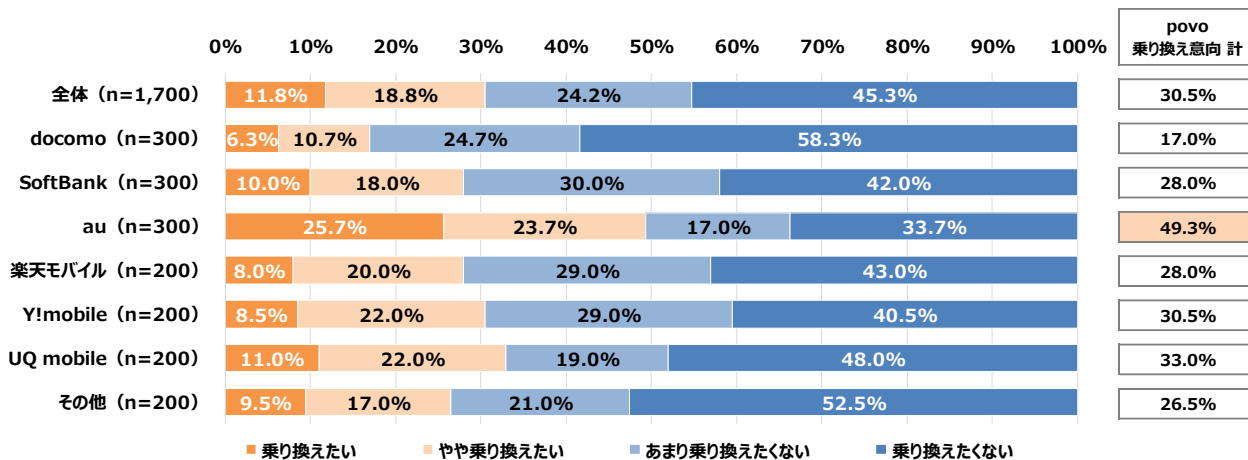
(複数回答) <N=437> ※「その他」 = 「LINE モバイル」・「mineo」・「OCN モバイル ONE」・「BIGLOBE モバイル」・「IIJmio」・「y.u mobile」などの格安スマホ



乗り換えたい理由で最も多い回答は docomo「ahamo」と同様、「価格が安いから」70.9%という結果となりました。第 2 位の結果は、主要 3 キャリアが「手続きが簡単そうだから」、格安スマホは「電波がつながりやすいキャリアだから」となっています。新料金プランの差別化は手続きやつながりやすさにあるのかもしれませんが。

Q7. あなたは au の新料金プラン「povo」に乗り換えたいと思いますか。

(単数回答) <N=1,700> ※「その他」 = 「LINEモバイル」・「mineo」・「OCN モバイル ONE」・「BIGLOBE モバイル」・「IIJmio」・「y.u mobile」などの格安スマホ

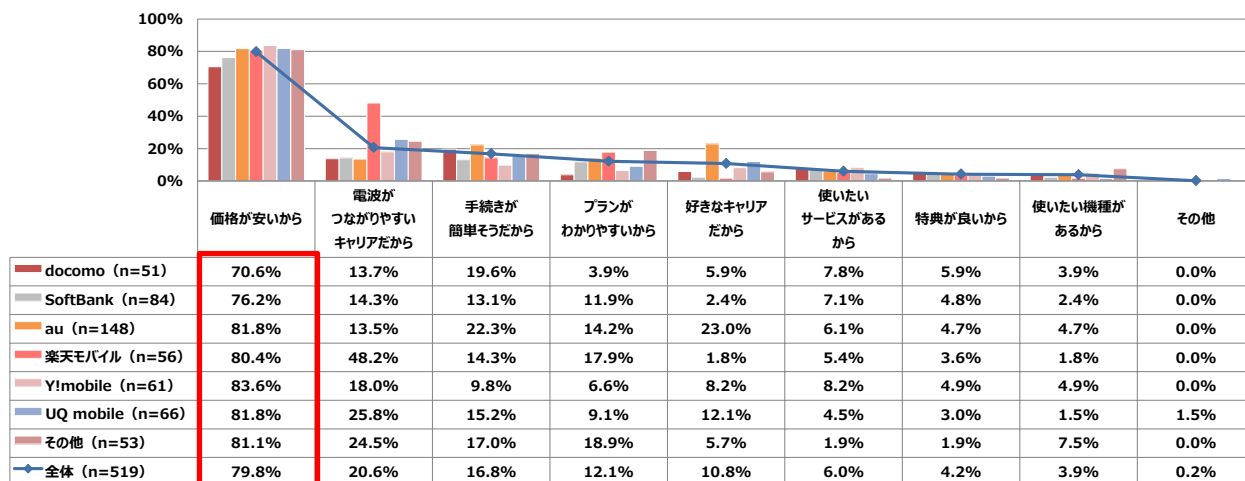


最後に au の新料金プラン「povo」の乗り換え意向をお聞きしました。その結果、49.3%と、約 2 人に 1 人の au ユーザーが乗り換えたいと回答しています。次に多く回答したのが au のサブブランドである UQ mobile のユーザーで 33.0%となりました。

他新料金プランと比較し、料金設定を下げた「povo」ですが、docomo「ahamo」には一歩及ばない結果となりました。新料金プランへの乗り換え意向は現時点では docomo「ahamo」に軍配が上がったと言えるのではないのでしょうか。

Q8. あなたが au の新料金プラン「povo」に乗り換えたい理由をお答えください。

(複数回答) <N=519> ※「その他」 = 「LINEモバイル」・「mineo」・「OCN モバイル ONE」・「BIGLOBE モバイル」・「IIJmio」・「y.u mobile」などの格安スマホ



乗り換えたい理由は、「価格が安いから」が 79.8%で最も多い結果となりました。docomo・SoftBankの乗り換え理由と比較すると、「povo」は価格が強みであることがわかります。

また、サブブランドである UQ mobile のユーザーも 8 割以上「価格が安いから」と回答しています。「povo」と同時に発表された UQ mobile 向けの新料金プラン「くりこしプラン」は、月 2,480 円で使用できるデータ量が 15GB であることから、同じく月 2,480 円で 20GB 使用可能な「povo」にコストパフォーマンスの面で魅力を感じている方が多いのかもしれませんが。そして、楽天モバイルが 1GB まで無料、20GB まで 1980 円の段階制の新プラン「Rakuten UN-LIMIT VI」を 1 月 29 日に発表しました。会見のなかでは回線エリアを 2021 年夏までに人口カバー率 96%へ拡大予定とも発表しています。自社の電波に関して不満を持っていることが調査から判明した楽天モバイルユーザーはどのキャリアに移行するのでしょうか。今後も各キャリアの動きに注目が集まりそうです。

【調査概要】

1. 調査の方法：WEB アンケート方式で実施
2. 調査の対象：自身でスマートフォンを契約し、使用している全国の20代～50代男女
3. 有効回答数：1,700名
4. 調査実施日：2021年1月19日（火）～20日（水）の2日間

【事前調査概要】

1. 調査の方法：WEB アンケート方式で実施
2. 調査の対象：自身でスマートフォンを契約し、使用している全国の20代～50代男女
3. 有効回答数：865名
4. 調査実施日：2020年12月15日（火）の1日間

■引用・転載時のクレジット表記のお願い

※本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例>「株式会社 ALL CONNECT が実施した調査によると……」

■会社概要

商号	： 株式会社 ALL CONNECT（オールコネクト）
代表者	： 代表取締役社長 岩井 宏太
所在地(本社)	： 〒910-2178 福井県福井市柁野町第15号1番地2
設立	： 2005年4月21日
主な事業内容	： 販売代理業、MVNO事業、EC/メディア事業
URL	： http://www.all-connect.jp/

